

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

**製品名：コタロー大建中湯エキス細粒**

主成分：大建中湯(Daikenchuto)

剤形：淡褐色～乳白色の細粒剤

シート記載など：N100 コタロー大建中湯(ダイケンチュウトウ) 3.0g

**この薬の作用と効果について**

- ・お腹が冷えて胃腸の働きが悪く、吐き気、腹痛、お腹が張るなどの症状があるものに用いる漢方薬です。
- ・通常、胃下垂、下痢、便秘、腹痛などの治療に用いられます。

**次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肝臓病がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

**用法・用量（この薬の使い方）**

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）

・通常、成人は1日27g（水製乾燥エキスとして2.1g）を1日2～3回に分けて、食前または食間に服用しますが、年齢・体重・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。

・飲み忘れた場合は、気がついたとき、できるだけ早く1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回飛ばして、次の通常の飲む時間に1回分を飲んでください。2回分を一度に飲んではいけません。

- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。

**生活上の注意****この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**

主な副作用として、発疹、じんましん、胃部不快感、吐き気、嘔吐、腹痛、下痢、腹部膨満などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・から咳、呼吸困難、発熱 [間質性肺炎]
- ・体がだるい、皮膚や白目が黄色くなる [肝機能障害、黄疸]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

**保管方法その他**

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

**医療担当者記入欄**

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。